

WEEKLY NEWS 2015 2016 週報 通算 2175回《33回》

第2640地区

和歌山東南 ロータリークラブ

<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>



世界へのプレゼントになろう

会長 平 平治、幹事 松浦 薫

会報委員長 郷間博敏

例会日：水曜日 例会場：ルミール華月殿

第1・第2:18:30~(夜)

第3・第4・第5:12:30~(昼)

事務局 E-Mail

a-rotary@coral.cypress.ne.jp

本日の例会

3月30日(水)
12:30~華月殿

- 開会点鐘 平会長
- ロータリーソング それでこそロータリー
- 出席報告(例会委員会)
- ニコニコ箱(寄付金)報告 会長挨拶 幹事報告 委員会報告
- 行事「東南育英会奨学生(向陽高校)例会訪問」 閉会点鐘 平会長

先週例会報告 会場監督 楠見珠緒

ビジター:和歌山RC 横畠直尚様

会長挨拶

平 平治会長

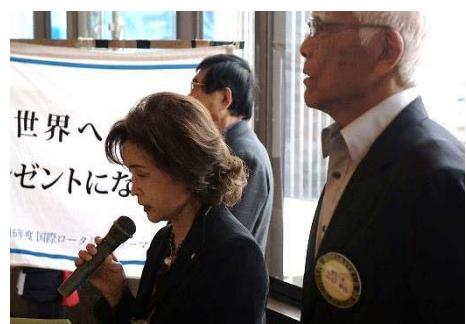
今日は国籍別在留外国人数についての話をしたいと思います。現在総数は約 212 万人でその内約 173 万人がアジア出身の人達です。1番多いのは中国人で 65.4 万人、次いで韓国、朝鮮人で約 50 万人、第 3 位はフィリピン人で約 21.7 万人で第 4 位はブラジル人で 17.5 万人、第 5 位ベトナム人で 9.9 万人、第 6 位が USA で 5.1 万人…となっています。やはり地理的な関係と貿易の関係等が影響を与えているのでしょうかね。ブラジル人は過去の移民の関係だと思われます。



幹事報告

松浦 薫幹事

- 2 件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いています。
お目通しいただき、御入用の方はお持ち帰りください。
 - カンボジア アンコール小児病院のニュースレター秋冬号
 - ハイライトよねやま 192
- 来週の例会は向陽高校から東南育英会奨学生 6 名と校長先生、奨学金担当先生がお越しくださいます。



ニコニコ	米山記念 奨学会	ロータリー財団	東南育英会	45周年記念 BOX
累計	1,414,000	143,000	222,000	25,000 503,560

出席報告

出席者 出席率

会員総数	47名	3/23	34名	75.56%
出席免除会員	3名	3/2	37名	84.09%

ニコニコ箱

塩崎 和仁 会計

和歌山 RC 横畠直尚様・地区大会では本当にお世話になりました。

平会長始め中岡委員、皆様本当にありがとうございました。

平君・辻本先生、45周年よろしくお願ひします。

配偶者お誕生日お祝い・谷口君。

ご結婚記念日お祝い・中谷君。



「地区大会お礼の挨拶」

R I 第 2640 地区大会実行委員長

横畠 直尚様(和歌山 RC)

2月27日(土)、28日(日)の地区大会では本当にお世話になりました。

平会長始め中岡地区大会委員、皆様本当にありがとうございました。



■ 45周年記念事業委員会 委員長 辻本圭三



来週の記念式典等の日程をご報告いたします。

- 1 式典当日の参加者は、台北東南 24名、熊本東南 26名です。また当クラブは 58名の参加が予定されています。その他として、県知事、市長、辻ガバナー、向陽高校長ほかの教諭と在学生、軟式野球連盟学童支部東支部長ほかが列席される予定です。
- 2 台北東南は3月31日来和され、白浜に直行されます。出迎えは会長、太田、坂口、角谷、津田の各会員です。
- 3 熊本は4月2日、午前9時30分ころ和歌山駅東口に到着されます。その後、ダイワロイネットで荷物を預け、一橋庵で昼食をとり、紀三井寺に参拝します。担当は会長、幹事、太田、坂口、保田、宇治田、辻本の各会員です。
- 4 記念式典はアバローム紀の国で行います。受け付けは15時45分より。また記念式典の開会は16時30分です。そして、18時30分より祝宴となり、その後引き続いて11階のツインバードで二次会を開催いたします。
- 5 翌3日は、高野山方面に向けての観光となります。アバローム紀の国とダイワロイネットの出発は午前8時10分です。担当は、アバロームが会長、保田、太田、吉田、山口が、ダイワロイネットは中板、市川、土屋、宇治田、辻本の各会員です。和歌山駅東口は午前8時40分に出発します。当クラブの会員とご家族は和歌山駅でバスにご乗車下さい。
- 6 その夜、がんこ寿司(六三園)でサヨナラパーティーを行います。パーティーに参加されない方は和歌山駅東口で降車ください。
- 7 4月4日、台北東南のメンバーは午前6時30分にマリーナホテルを出発いたします。お見送りは会長、太田、坂口、竹中の各会員です。熊本東南はゴルフ組は午前7時にダイワロイネットを出発いたします。担当は吉田、鯨、辻本の各会員です。また観光組は午前11時にダイワロイネットを出発いたします。担当は神谷、女性会員の各会員、事務局です。マリーナシティーで昼食をとり、その後東照宮に参拝します。その後の予定は担当者のお考えに従うことになりますが、大坂ゴルフ東側の駐車場でゴルフ組と合流しますので、午後4時30分には駐車場につくようにお願いいたします。

和歌山東南RC 創立45周年記念事業寄贈

和歌山市が徳川吉宗公将軍職就任300年を記念して、和歌山市の魅力を内外に発信する活動に当クラブも賛同し、紀州徳川家ゆかりの絵をわかやま歴史館2階の歴史展示室に和歌山東南RC45周年記念事業として寄贈することとなりました。

2点の寄贈品の紹介をいたします。

とくがわはるとみじがさん えんそうばいかず
徳川治宝自画贊 円窓梅花図



概 略

円窓（丸い画面）に美しい花を咲かせた梅の枝が描かれている。題詩も絵も徳川治宝が自ら手がけた作品。徳川治宝は、紀州藩の十代藩主をつとめ、隠居後は西浜御殿に住み、藩政に大きな影響力を及ぼした。茶道や雅楽に造詣が深く、お庭焼き（偕楽園焼）も手がけ、紀州徳川家の武家文化に発展に大きく寄与したことから「数寄の殿様」として知られている。本作は、これらの治宝の文化的な素養を物語る資料といえる。

本作品の左上に「黄門」の朱印が捺されている。「黄門」は中納言の位をあらわし、治宝は寛政3年（1791）7月に中納言に就任し、文化13年（1816）5月に大納言に昇進しており、その間に制作されたものと考えられる。現在の業者の手に渡るまでは和歌山にあった模様。

とくがわよしむねきしん とうろう きそ 徳川吉宗寄進 燈籠基礎



書いている文字

『紀伊国王権中納言從三位源吉宗』

概略

江戸時代に製造された青銅製の灯籠の基礎部分。書いている文字から徳川吉宗が寄進した灯籠であることがわかる。徳川吉宗は、紀州藩二代藩主光貞の四男として和歌山城下で生まれ、兄たちの相次ぐ死により、宝永2年（1705）12月に五代藩主に就任する。この時に「吉宗」の名を賜り、左近衛権中将に任官、従三位の位を授かった。さらに、宝永4年12月には権中納言に昇進している。その後、正徳6年（1716）に吉宗は八代將軍に就任した。よって、本灯籠は、吉宗が宝永4年から正徳6年の間に寄進したことがわかる。寄進先は不明だが、吉宗が紀州藩主時代の頃の史料であることを踏まえれば、紀伊国内の寺社に寄進された可能性が高いといえる。

